

第4回

かわごえ デザイン会議

入場
無料

平成30年

8月26日(日)

14:00 - 16:00

ウェスタ川越

埼玉県川越市新宿町1丁目17-17

定員 80名程度

主催 川越市 / 企画運営 川越市 / 株式会社オープンエー

テーマ わざわざ行きたくなってしまう
店づくり、地域づくり

様々な分野で活躍している川越の方をゲストに迎え、川越の未来について考えるトークシリーズ「かわごえデザイン会議」。第4回目は「わざわざ行きたくなってしまう店づくり、地域づくり」をテーマに、霞ヶ関北にオープンした「vegetable bar base T」の店主・栗原司さん、そして西川越の酒屋をリノベーションしてワインと日本酒を提供する角打ちスペースをオープンした「川越角屋酒店」の店主・長堀真一さんをゲストにお迎えしてお話を伺います。ぜひご参加ください。

ゲスト



vegetable bar base T 店主
栗原 司

1987年埼玉県生まれ。自然豊かな越生町で育つ。工業高校、美容学校、役者……。様々な業種を渡り歩きながら、主にアルバイトで飲食店の経験を積む。27歳の時に恵比寿にて、野菜メインのレストランで働き、そこで野菜の魅力・楽しさに引き込まれる。オーナーとの意見の相違、自分のやりたいことをできない歯痒さから独立を決意し、2017年1月に「vegetables bar base T」をオープン。野菜をメインとしながらも本格的なコーヒー、多種多様な酒類も揃え、幅広いお客様に合わせられるようにしている。

ゲスト



川越角屋酒店 5代目店主
長堀真一

1975年川越市生まれ。1877年創業の酒屋の5代目。大学卒業後フランスへ約2年間留学。その後フランス食材の輸入会社勤務を経て実家に戻り、家業であるセブンイレブンの店長を10年間務める。2017年、実家の酒屋を「川越角屋酒店」としてリニューアルオープン。ワインセラー完備、かくうちのできる酒屋として、自然派ワインや日本ワイン、日本酒の販売に力を入れています。またカフェも併設し、各種イベントの開催や古本販売など、お酒の飲みたい人も楽しめる酒屋を目指しています。

コーディネーター



株式会社オープンエー 代表取締役 / 公共不動産ディレクター
馬場正尊

1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博覧会で博覧会やショールームの企画などに従事。その後、早稲田大学博士課程に復学。雑誌「AJ」の編集長を経て、2003年 OpenA Ltd. を設立。建築設計、都市計画、執筆などを行う。同時期に「東京R不動産」を始める。2008年より東北芸術工科大学准教授、2016年より同大学教授。建築の近作として「道頓堀角座」(2013)、「佐賀県柳町歴史地区再生」(2015)など。近書は「エリアリノベーション変化の構造とローカライズ」(学芸出版,2016)

参加方法

申込用紙に必要事項をご記載の上、FAX・郵送または川越市HP申し込みフォームまで。※定員を超えた場合、立見となる場合があります。

申込用紙: 市HPまたは産業振興課窓口

応募締切: 8月22日(水) 必着

当日参加: 受付にて申込用紙を記入

対象

川越にお住まいの方、川越に通勤通学されている方、川越が好きな方ならどなたでも大歓迎です。

第3回

まちづくりキャンプ 川越・霞ヶ関

10月26日(金) ~ 28日(日)

空き店舗・空き家等、遊休不動産の再生を通じて、新しい事業をまちに生み出し、エリアの価値を上げて再生するための実践型プログラム「まちづくりキャンプ」。今年度も開催決定しました！本気で学び、アクションする方のご参加をお待ちしています！

*詳細は後日川越市HP、川越エリアリノベーション facebook ページ

開催
決定!

問い合わせ

川越市産業振興課
〒350-8601 埼玉県川越市元町 1-3-1

TEL : 049-224-5934 (直通)
FAX : 049-224-8712